

岡山県立倉敷まきび支援学校スクールバス
「A ももぞのコース」「C 高梁コース」運行管理業務仕様書

1 委託業務の名称

岡山県立倉敷まきび支援学校スクールバス「A ももぞのコース」「C 高梁コース」運行管理業務

2 委託業務の概要

岡山県立倉敷まきび支援学校（以下「学校」という。）児童生徒の登校及び下校のためのスクールバスの運行及び岡山県（岡山県立倉敷まきび支援学校長（以下「学校長」という。））が所有するスクールバスの保管管理

3 委託期間

令和 7 年 8 月 1 日から令和 10 年 7 月 31 日まで（3 年間）

ただし、令和 8 年度以降において、岡山県の歳入歳出予算の金額について減額又は削除があった場合は、契約を解除する。

4 委託業務内容

（1）輸送業務

児童及び生徒の登校・下校に関し、学校長が指定した運行コース、運行時間等の運行条件を遵守し、児童生徒を安全かつ確実に輸送する。

（2）車両仕様

運行車両は岡山県（学校長）が所有する次のスクールバス（以下「スクールバス」という。）2 台とし、スクールバスの登録番号等は次のとおりである。なお、スクールバスの使用について明らかにするため、岡山県（学校長）と受託者間でスクールバス使用貸借契約を締結するものとする。

【使用車両登録番号等】

	A ももぞのコース	C 高梁コース
登録番号	倉敷 200 は 86	倉敷 200 は 89
登録年月日	平成 31 年 3 月 27 日	平成 31 年 3 月 27 日
年式	平成 31 年	平成 31 年
種別用途	自家用普通乗合自動車	自家用普通乗合自動車
車名	三菱	三菱
型式	2PG-MP35FP	2PG-MP35FP
原動機の型式	6M60	6M60
駆動装置	2-4D（前 2-後 4 駆動） 6 速 A/T	2-4D（前 2-後 4 駆動） 6 速 A/T
乗車定員	43 人	36 人
長さ	1,145cm	1,145cm
幅	249cm	249cm
高さ	312cm	313cm
車両重量	10,550kg	10,560kg
車両総重量	12,915kg	12,540kg
総排気量	7.54L	7.54L
燃料の種類	軽油	軽油
所有者	岡山県	岡山県
走行距離	144,249km（令和 7 年 5 月 31 日現在）	162,403km（令和 7 年 5 月 31 日現在）
付属品	スタッドレスタイヤ（ホイール付）一式 チェーン一式（シングル 1 セット）	スタッドレスタイヤ（ホイール付）一式 チェーン一式（シングル 1 セット）
その他	—	車椅子昇降用リフト付き （和光工業株式会社製 SL2CT-852）

(3) 登校下校運行ルート及び運行時間等

別紙1「運行予定時刻表」及び別紙2「スクールバス路線図」のとおり

(4) 運行予定日数（別紙3参照）

- ・令和7年度 126日以内
- ・令和8年度 198日以内
- ・令和9年度 198日以内
- ・令和10年度 72日以内

ただし、運行日については、学校長と受託者間の協議の上決定する。

(5) スクールバスの運休

非常変災時その他やむを得ない理由により、授業日であった日を学校休業日に変更する場合、または指定したスクールバスの運行を学校都合により運行を要しないものと変更した場合において、学校からその変更した日の属する日の午前6時までには通知があった場合は運休とする。

また、午前6時の時点で、全県下又は学校が設置されている「倉敷市」に「暴風警報」「大雨警報」「洪水警報」「大雪警報」「暴風雪警報」及び「特別警報」のいずれかが発令されている場合は臨時休業となるため運休とする。

上記により運休した便について、1日当たりの運行経費についての金額は請求できないものとする。

(6) 乗務員の選任

受託者は、従業員の中から運転手1名（過去3年間に事故歴及び違反歴が無い者とする。）及び介助者1名を選任し、輸送業務を行わせること。また、代行者を選任し、運転手又は介助者が事故その他の事由に

より業務を遂行できないときは、代行者に業務を行わせること。

(7) 運行責任者等の選任

受託者は従業員の中から運行責任者を選任し、運行条件を遵守させるよう努めること。

また、運行責任者の業務を補助させるため、副運行責任者を選任すること。

(8) 乗務員の健康管理

受託者は定期健康診断を実施するなど、乗務員の健康管理について、特段の配慮を行うこと。

乗務員が学校保健安全法施行規則第18条で規定する伝染病に感染するなど、児童生徒の健康に影響を与える恐れがある場合には、直ちに必要な措置を講ずるとともに口頭又は書面により学校長に報告すること。

(9) スクールバス管理等

ア スクールバスは、本校所定の場所に保管するが、点検整備等の場合は、受託者の車庫等において適切に管理すること。

イ 受託者は、児童生徒が常に安全かつ快適に通学できるよう、スクールバスの点検整備を行い、学校長が示す日常点検表に記録し、学校長に確認を受けるものとする。

ウ 受託者は、いわゆる車検の受検（自動車損害賠償責任保険料及び自動車重量税納付を含む）若しくは故障及び不調等により修理を実施した場合は、適宜、書面（任意様式）で当該内容について学校長に報告すること。

エ 受託者は、スクールバスの故障等により予定の運行ができない場合は、すみやかに学校長に報告するとともに、代行輸送を適切に行うこと。

オ 受託者は、児童生徒の自傷や他害行為が著しい場合には速やかに学校長に報告し、学校長と受託者の協議の上、必要に応じて防止のためのスクールバスの車内改修を行うこと。

(10) 児童生徒に対する理解

ア 特別支援学校の児童生徒は、情緒が不安定な場合もありその行動には常に気を配ること。

イ 複数の障害を有する重複障害児童等にあつては、肢体不自由な者、体力が著しく劣る者、健康状態が不安定な者等がおり、乗降時はもとより走行中にあつても介助の必要がある場合もあるた

め、スクールバスの運行には細心の注意を払うこと。

ウ 児童生徒の中には言葉での意思疎通を行うまでには至らない者もいるため、乗務員は児童生徒へ愛情を持って接し信頼関係を築ことで、行動の予測や要望が理解できるよう努めること。

(11) 衛生面での配慮

ア 車内を常に衛生的に保つこと。

イ 救急薬品を携行すること。

ウ 排泄物や吐しゃ物で汚れる場合があるので、必要に応じて座席にシートを敷くこと。

エ 排泄物や吐しゃ物及び血液には、他の児童生徒が触れないようにすること。

(12) 事故発生時等の対応

携帯電話を携行し、交通事故その他緊急事態が発生したときは、直ちに適切な措置を講ずるとともに、学校長及び関係者に通報すること。また、交通渋滞等により規定どおりの運行が困難となった場合には、学校長に連絡し適切な指示を受けること。

(13) 名簿の携行

児童生徒の輸送にあたっては、児童生徒名簿を携行すること。

(14) 乗降時等の安全面の配慮

ア 児童生徒の乗車又は下車の際には、安全な乗降ができているかを必ず確認すること。

イ 下車の際は、児童生徒を引き渡すことが決まっている人に引き渡すこと。停留所にその人が居ないときには、学校へ連絡後、帰着地まで行き、児童生徒を引き渡す人が来るのを待つこと。

(15) 損害賠償

事故に備えて、対人、対物及び搭乗者に対する賠償が行われるよう付保等の体制をとること。

5 運行前の事前打ち合わせ

受託者は、契約締結後、速やかに学校長と運行内容について打ち合わせを行い、運行コースを試走するなどして安全等を確認するものとする。また、運行内容に変更があった場合も同様とする。

6 運行記録表

受託者は、スクールバスの運行について、学校長が示す運行記録表及び点検表を作成し、学校へ提出しなければならない。

7 委託業務の範囲

- (1) 一般貸切旅客自動車運送事業の許認可を受けるための事務
- (2) スクールバスの点検整備及びいわゆる車検の受検
- (3) スクールバスに係る自動車損害賠償責任保険更新手続き及び保険料納付
- (4) スクールバスに係る自動車重量税の納付
- (5) スクールバス乗務員の管理、指導及び教育
- (6) スクールバスの故障又は事故等で運行できない場合の代替輸送の手配
- (7) スクールバス、付属品の適切な保管
- (8) その他スクールバス運行に必要な事務

8 経費負担

委託業務の範囲については、全て受託者が負担するものとする。

9 経費積算

(1) 固定経費

人件費（運転手1人・介助員1人）、スクールバス点検・整備・保管・修理費、車検費用（自動車損害賠償責任保険料及び自動車重量税を含む）、任意保険料、携帯電話料及びその他事務経費等

運行便数に関係なく必要な経費についての契約期間内の総経費

(2) 運行経費

燃料費、油脂費等運行に必要な経費について、契約期間内（3年間）の総経費

10 受託者提出書類

- (1) 本委託業務に係る落札者の組織・連絡体制図
- (2) 乗務員及び運行責任者等名簿
- (3) 運転手の運転記録証明書
- (4) 守秘義務に関する誓約書
- (5) 一般貸切旅客自動車運送事業許可書の写し
- (6) 暴力団の排除に係る誓約書
- (7) 落札金額の積算内訳書（契約金額の変動が生じる契約内容の変更がある場合の積算資料となるため、その作成にあたっては正確を期すこと。）

11 その他

- (1) 道路運送法、道路交通法及びその他関係法令を遵守すること。
- (2) スクールバス運行にあたり、道路通行に関する諸法規上の規制の解除の措置を講ずることができること。
- (3) 業務上知り得た秘密を他に漏らさないこと。契約期間終了後も同様とする。
- (4) その他疑義が生じた場合は、学校長と受託者間の協議の上決定するものとする。

運行予定時刻表

別紙 1

A ももぞの	バス停留所	登校(発時刻)	下校便(着時刻)		
			15:10下校	11:30下校	14:10下校
	ももぞの学園	↓ 7:45	16:00	12:20	15:00
	サンロード吉備路	8:20	15:35	11:55	14:35
	川辺東町	8:35	15:20	11:40	14:20
	学 校	8:45	↑ 15:10	↑ 11:30	↑ 14:10

080-2949-9167

帰着地 総社市西郡199

B 総社	バス停留所	登校(発時刻)	下校便(着時刻)		
			15:10下校	11:30下校	14:10下校
	県立大学	↓ 7:35	15:50	12:10	14:50
	総社駅	8:00	15:35	11:55	14:35
	きびシアリーナ	8:20	15:25	11:45	14:25
	学 校	8:45	↑ 15:10	↑ 11:30	↑ 14:10

080-2949-9168

帰着地 総社市西郡199

C 高梁	バス停留所	登校(発時刻)	下校便(着時刻)		
			15:10下校	11:30下校	14:10下校
	賀陽IC(賀陽バスストップ)	↓ 7:20	16:20	12:40	15:20
	横町(SRT高梁営業所)	7:45	15:55	12:15	14:55
	消防署昭和出張所	8:05	15:35	11:55	14:35
	山田(サン直広場さんぽ道)	8:20	15:25	11:45	14:25
	学 校	8:45	↑ 15:10	↑ 11:30	↑ 14:10

080-2949-9166

帰着地 高梁市横町1045-3

D 倉敷北	バス停留所	登校(発時刻)	下校便(着時刻)		
			15:10下校	11:30下校	14:10下校
	庄パークヒルズ(ファミリーマート)	↓ 7:15	16:20	12:40	15:20
	庄中央公園	7:25	16:27 終	12:47 終	15:27 終
	マスカットスタジアム	7:45	16:00	12:20	15:00
	浜ノ茶屋(ポプラ)	8:10	15:40	12:00	14:40
	イオン倉敷	8:25	15:25	11:45	14:25
	学 校	8:45	↑ 15:10	↑ 11:30	↑ 14:10

070-7564-7242

帰着地 倉敷市昭和町2-1-5

E 倉敷西	バス停留所	登校(発時刻)	下校便(着時刻)		
			15:10下校	11:30下校	14:10下校
	イオン倉敷	↓ 7:55	15:55	12:15	14:55
	船穂公民館	8:10	15:45	12:05	14:45
	新倉敷駅北口	8:25	15:30	11:50	14:30
	学 校	8:45	↑ 15:10	↑ 11:30	↑ 14:10

070-7564-7243

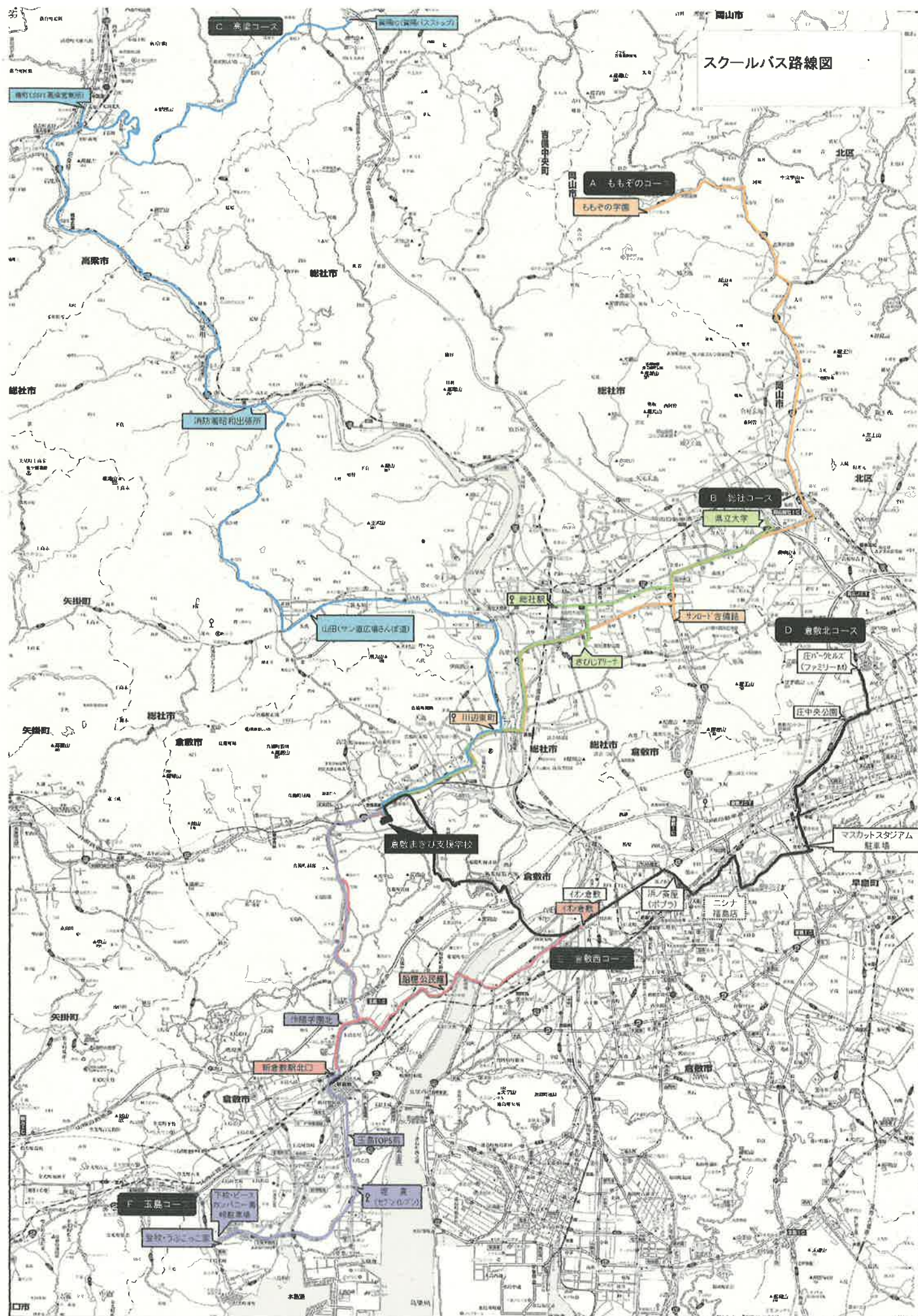
帰着地 倉敷市昭和町2-1-5

F 玉島	バス停留所	登校(発時刻)	下校便(着時刻)		
			15:10下校	11:30下校	14:10下校
	うぶこっこ家(下校:ピースカンパニー)	↓ 7:40	16:00	12:20	15:00
	堀貫(セブンイレブン)	7:50	15:55	12:15	14:55
	玉島TOPS前	8:10	15:40	12:00	14:40
	作陽学園北	8:30	15:20	11:40	14:20
	学 校	8:45	↑ 15:10	↑ 11:30	↑ 14:10

080-2949-9165

帰着地 総社市西郡199

別紙 2



1 登下校日数 (令和7年8月1日～令和10年7月31日)

年	月	日数
令和7年	8月	0
	9月	20
	10月	22
	11月	18
	12月	18
	1月	16
	2月	18
	3月	14
令和7年度	計	126
令和8年度（未定のため見込み数）		198
令和9年度（未定のため見込み数）		198
令和10年度（未定のため見込み数）		72
合計		594

2 学校休業日（スクールバスを運行しない日）

- （1）春期休業日
- （2）夏期休業日
- （3）冬期休業日
- （4）土曜・日曜・祝祭日
- （5）学校行事等でスクールバスを利用する児童生徒がいないことが事前に判明している日。
- （6）警報発令時、災害発生時、その他事情による臨時休業の日。

*ただし、学校行事等の都合により上記（1）～（4）に
輸送を必要とする場合は運行する。